

国土の緑化



東山魁夷「緑響く」(長野県立美術館・東山魁夷館蔵)



公益社団法人
国土緑化推進機構
National Land Afforestation Promotion Organization

心豊かなみどりの 国土づくりをめざして。

国土緑化運動

森林はあらゆる生物の生存に不可欠な緑と水のふるさとであり、水資源のかん養、国土の保全、温暖化の防止、保健休養の場の提供、木材の供給など私たちの生活に限りない恵みとおもいを与えています。

近年、真に豊かさとゆとりを実感できる国民生活の実現が求められているなかで、森林に対する国民の要請はますます多様なものとなってきており、また、地球的規模での環境保全についても世界的な関心が高まり、森林の重要性に対する認識が一層高まってきています。

国土緑化運動は、このような人類共通の財産とも言える森林を中心とする緑づくりを国土全般、さらには国境をこえて広く国民運動としておしすすめ、それによって、心豊かな国民生活の実現、日本の文化的発展、さらには地球環境の保全に寄与しようとするものです。

国土緑化推進機構

国土緑化推進機構は、国土緑化運動を国民運動として盛り上げ、推進する母体として、昭和 25 年 1 月、国民各界各層の参加によって、国土緑化推進委員会として設立され、昭和 42 年 9 月に、社団法人に組織をかえ、昭和 63 年 3 月に、新たに「緑と水の森林基金」を創設するとともに、名称を国土緑化推進機構と改めたところですが、新しい公益法人制度の下で、平成 23 年 7 月、公益社団法人に移行し、新たなスタートを切りました。

会長は衆議院議長、最高顧問は参議院議長になっていただいております。公益社団法人代表理事は濱田純一（東京大学名誉教授）であり、総会の議決権を有する正会員は 82 団体、賛助会員は 43 団体です（令和 3 年 7 月 1 日現在）。正会員は、各都道府県緑化推進委員会の 47 団体と各企業等会員によって構成されています。

（目的）

第 3 条 この法人は、国土緑化運動を推進することにより、森林資源の造成、国土の保全及び水資源のかん養並びに生活環境の緑化をはかり、もって心豊かな国民生活の実現、日本の文化的発展、さらには地球環境の保全に寄与すること及び国際貢献を目的とする。

公益社団法人 國土綠化推進機構定款より

みどりの祭典

■全国植樹祭の開催

全国植樹祭は、国土緑化運動の中心的行事として、毎年春に天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、全国各地から多数の参加者を得て開催しています。

両陛下は、参加者とともに苗木をお手植えになられ、また、種子をお手まきになられます。お手まきの種子は大切に育てられ、公共地の植樹に供されています。



第 70 回全国植樹祭（愛知県）



第 70 回全国植樹祭（愛知県）

■全国育樹祭の開催

全国育樹祭は、活力ある森林を育てるには十分な保護・手入れが必要であるとの理解を広く普及するため、毎年秋に、皇嗣同妃両殿下のご臨席を仰ぎ開催しています。



第 43 回全国育樹祭（沖縄県）



第 43 回全国育樹祭（沖縄県）

国土緑化運動

■全国緑化キャンペーンの推進

国土緑化運動に対する国民の関心を高め、「国民参加の森林づくり」への参加を呼びかけるために、1月から5月にかけて緑化行事、緑の募金、広報活動などを集中的に行う「全国緑化キャンペーン」を展開しています。

桜前線になぞらえた「みどり前線」の北上に伴って、全国各地で実施される緑化行事には、毎年多くの人々が参加し、緑とのふれあいを楽しんでいます。



街頭募金（山梨県）

■みどりの日とみどりの月間

5月4日の「みどりの日」は国民の祝日で、国民一人ひとりが自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心を育む日です。また、4月15日から5月14日までは「みどりの月間」です。この期間に、東京において「みどりの感謝祭」(式典には皇族殿下ご臨席)をはじめ、全国各地で「みどり」に関する様々な行事を重点的に開催しています。



みどりの感謝祭式典



「みどりとふれあうフェスティバル」ステージ



森ヨガ



森のようちえん



体験コーナー

国土緑化運動

■緑化功労者等の表彰

国土緑化運動に永年にわたって貢献され、その功績が特に顕著であった方を緑化功労者として表彰するほか、緑化推進に関する各種のコンクール等を実施し、優秀なものを表彰しています。

- みどりの文化賞
- 緑化功労者
- 国土緑化運動・育樹運動 標語
- 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール
- 全国育樹活動コンクール
- ふれあいの森林づくり優良市町村等
- 全国緑の少年団活動発表大会
- みどりの奨励賞
- 緑の少年団育成功労賞
- 全日本学校関係緑化コンクール（学校林等活動と学校環境緑化）



国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール
(ポスター採用作品)

国民参加の森林づくり

■緑の募金

昭和25年に国土緑化運動のシンボルとして「緑の羽根募金」がスタートしました。その後、平成7年に戦後50年を契機として「緑の募金法」が制定され、「緑の募金」に名称を変えて、今日に至っています。

緑の募金は、国民一人ひとりが可能な方法で森林づくりに参加する「国民参加の森林づくり」の柱の1つとして、募金者と森林づくりをつなぐ役割を果たしています。

緑の募金への寄付は、生物多様性の保全、子どもの森の学び、SDGsへの貢献、カーボンニュートラルの実現などを目的とした市民団体などの森林づくり活動の支援に活用されています。



緑の募金



どんぐりちゃん

どんぐりくん



ブナの植樹（秋田）



学校参加による植樹（栃木）

●募金方法の多様化

緑の募金は、家庭や学校での募金以外にスーパー・コンビニのレジ横の募金箱、寄付金付き商品や自動販売機、インターネット募金など様々な方法で参加することができます。また、近年スマホ決済が拡大する中で、スマホ決済アプリの導入など募金方法の多様化に取り組んでいます。

一例として、全国70以上の銀行が参画しているスマホ決済アプリ「J-Coin Pay」の「ぽちっと募金」から緑の募金が可能となっています。



※「緑の募金」など当機構への寄付金については、税法上の優遇措置があります。



国民参加の森林づくり

■緑と水の森林ファンド

昭和 63 年 3 月、「緑と水の森林基金」(平成 23 年 7 月 1 日から「緑と水の森林ファンド」と改称)を設け、国民参加の森林づくり運動を進めています。

造成されたファンドの運用益は、森林に親しみ森林づくりに参加していただくための普及啓発活動や、森林と水との関わりなど森林の公益的機能についての実践的な調査研究、緑化推進に関する国際交流の推進など、森林づくり運動への理解を深め、協力を得るための事業に活用しています。



海岸防災林再生ワークショップ



森林・林業専攻高校生国際交流事業（インドネシア）



■緑の少年団の育成

次代を担う子どもたちが緑とのふれあいを通じて、緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に発足した「緑の少年団」は、現在「全国緑の少年団連盟」の下に、3,168 団体、団員数 32 万人余り（令和 3 年 1 月 1 日現在）の広がりをもつに至っています。

緑の少年団は、地域の特色を生かして、森林の中での自然体験学習、社会奉仕活動、キャンプなどのレクリエーション活動を活発に続けています。

これら緑の少年団の自主的な活動をさらに伸展させるため、全国から選出された緑の少年団による活動発表会や交流大会、緑の少年団の指導者研修交流会などを実施しています。



自然体験学習（山形県酒田市）

国民参加の森林づくり

■ SDGsに貢献する企業やNPOによる森林づくりの支援

森林や自然に関わりのある方だけでなく多くの市民による「国民参加の森林づくり」の輪が広がることが、SDGsへの貢献につながります。

このため、当機構では、「森のための4つのアクション（森にふれよう、木をつかおう、森をささえよう、森と暮らそう）」を普及するとともに、企業やNPOによる森林づくりを支援するため、森林ボランティアの指導者を対象とする研修、森林ボランティア活動に関する情報提供、企業と森林所有者やNPO団体とのマッチングの支援などに努めています。



シンポジウム開催(東京・大手町)



SDGsハンドブック(一般)表紙



SDGsハンドブック(企業)表紙

■新たな森林空間利用の創出による緑化運動の推進

森林空間が生み出す恵みを活用した健康、観光、教育等に関わるサービスを、地域内で複合的に生み出す産業、それが「森林サービス産業」です。当機構では、「森林サービス産業」が創出・推進され、多くの市民が山村を訪れるこことにより緑化への関心が高まるよう、モデル地域の選定、情報提供、交流会の開催等の活動支援を行っています。



森林サービス産業パンフレット
(表紙)



森林サービス産業フォーラム



森林サービス産業研修
(ワークショップ)



■全国植樹祭の推移

回数	年月日	開催地	テーマ
	昭和24年4月4日	神奈川県	
第1回	S25年4月4日	山梨県	荒廃地造林
第2回	S26年4月4日	群馬県	火山灰地帯造林
第3回	S27年4月4日	静岡県	入会原野造林
第4回	S28年4月4日	千葉県	海岸砂地造林
第5回	S29年4月6日	兵庫県	せき悪林地改良
第6回	S30年4月6日	宮城県	林種転換拡大造林
第7回	S31年4月7日	山口県	荒廃公有林造成
第8回	S32年4月7日	岐阜県	公有林復興、学校林、青年団体林造成
第9回	S33年4月8日	大分県	原野造林
第10回	S34年4月5日	埼玉県	林種転換
第11回	S35年5月10日	山形県	積雪寒冷地帯の林種転換による拡大造林
第12回	S36年5月24日	北海道	積雪寒冷地帯の拡大造林と屋敷林の造林
第13回	S37年4月21日	福井県	湿雪地帯の拡大造林と森林生産力の増大
第14回	S38年5月20日	青森県	粗放林野の拡大造林と生産力増強に基づく 住民の所得向上
第15回	S39年5月13日	長野県	入会林野の造林推進
第16回	S40年5月9日	鳥取県	林種転換による拡大造林
第17回	S41年4月17日	愛媛県	精英樹による拡大造林
第18回	S42年4月9日	岡山県	拡大造林と環境緑化
第19回	S43年5月19日	秋田県	入会林野の整備と拡大造林の推進
第20回	S44年5月26日	富山県	低質広葉樹の高度利用と拡大造林の推移
第21回	S45年5月19日	福島県	「後継者の森」造成
第22回	S46年4月18日	島根県・広島県	多目的森林開発と環境変化
第23回	S47年5月21日	新潟県	県土の保全と緑ゆたかな環境づくり
第24回	S48年4月8日	宮崎県	自然の保護と創出
第25回	S49年5月19日	岩手県	自然と産業が調和するゆたかな緑の創造
第26回	S50年5月25日	滋賀県	水と緑のふるさとづくり
第27回	S51年5月23日	茨城県	緑を育て守ろう大地
第28回	S52年4月17日	和歌山県	みんなで育てるみどりの郷土
第29回	S53年5月21日	高知県	防災も緑できずくふるさとづくり
第30回	S54年5月27日	愛知県	緑で結ぼう山村（むら）と都市（まち）
第31回	S55年5月25日	三重県	緑と太陽豊かなくらし
第32回	S56年5月24日	奈良県	文化の遺産を緑でまもる都市（まち）づくり
第33回	S57年5月23日	栃木県	うえる緑 のびる緑 まもる緑
第34回	S58年5月22日	石川県	小さな緑 守り育てて 豊かな郷土
第35回	S59年5月20日	鹿児島県	21世紀へつなごう輝くみどり
第36回	S60年5月12日	熊本県	ひろげよう 緑の文化
第37回	S61年5月11日	大阪府	都市の未来を緑に託して
第38回	S62年5月24日	佐賀県	たかめよう 緑の力
第39回	S63年5月22日	香川県	いま、人と緑のふれあいを
第40回	平成元年5月21日	徳島県	やすらぎの緑を未来へ
第41回	H2年5月20日	長崎県	豊かな緑 あすの活力

回数	年月日	開催地	テーマ
第42回	H3年5月26日	京都府	緑でうめたい 地球の未来
第43回	H4年5月10日	福岡県	好きです このまち この緑
第44回	H5年4月25日	沖縄県	育てよう 地球の緑 豊かな未来
第45回	H6年5月22日	兵庫県	森の緑で 心の豊かさを
第46回	H7年5月21日	広島県	宇宙から 平和がみえる 森づくり
第47回	H8年5月19日	東京都	森がささえる暮らし、都市がはぐくむ緑－東京森隣生活
第48回	H9年5月18日	宮城県	森づくり 大地に託す 夢・未来
第49回	H10年5月10日	群馬県	聞こえますか 森の声
第50回	H11年5月30日	静岡県	未来のあなたへ 緑の風 おくります
第51回	H12年4月23日	大分県	2000年 豊かな国の 森づくり
第52回	H13年5月20日	山梨県	伝えたい 森のやしさ あたたかさ
第53回	H14年6月2日	山形県	感じていますか 森があるしあわせ
第54回	H15年5月18日	千葉県	広げよう 緑の大地 豊かな心
第55回	H16年4月25日	宮崎県	空と海 心をつなぐ 森づくり
第56回	H17年6月5日	茨城県	楽しいな。森と人とのハーモニー
第57回	H18年5月21日	岐阜県	ありがとう 未来へつなげ 森のめぐみ
第58回	H19年6月24日	北海道	明日へ 未来へ 北の大地の森づくり
第59回	H20年6月15日	秋田県	手をつなごう 森と水とわたしたち
第60回	H21年6月7日	福井県	未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと
第61回	H22年5月23日	神奈川県	森が育む あなたの心 森を育む あなたの手
第62回	H23年5月22日	和歌山県	緑の神話 今 そして未来へ 紀州木の国から
第63回	H24年5月27日	山口県	育むいのち～彩りの森・光る海・碧い空 燐めきの発進～
第64回	H25年5月26日	鳥取県	感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ
第65回	H26年6月1日	新潟県	未来へつなぐ森の力～復興から創造へ～
第66回	H27年5月17日	石川県	木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森
第67回	H28年6月5日	長野県	ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり
第68回	H29年5月28日	富山県	かがやいて 水・空・緑のハーモニー
第69回	H30年6月10日	福島県	育てよう 希望の森を いのちの森を
第70回	令和元年6月2日	愛知県	木に託す もり・まち・人の あす・未来
第71回	R3年5月30日	島根県	木でつなごう 人と森との 緑（えにし）の輪
第72回	R4年6月5日	滋賀県	木を植えよう びわ湖も緑のしづくから
第73回	R5年（予定）	岩手県	緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から
第74回	R6年（予定）	岡山県	（未定）
第75回	R7年（予定）	埼玉県	（未定）



■全国育樹祭の推移

回数	年月日	開催地	テーマ
第1回	昭和52年9月16日	大分県	豊かなみどりのふるさとづくり
第2回	S53年10月7日	秋田県	育樹できずこうみどりの郷土
第3回	S54年11月5日	福岡県	育てよう緑と水の豊かな郷土
第4回	S55年10月11日	福井県	緑できずこう豊かな未来
第5回	S56年10月12日	新潟県	育てよう緑と人と豊かな心
第6回	S57年10月12日	長野県	広げよう豊かな心で育てる緑
第7回	S58年10月3日	富山県	育てる緑に明るい未来
第8回	S59年10月15日	岩手県	緑に力を 未来に夢を
第9回	S60年11月19日	千葉県	広げよう 緑育てる愛の輪を
第10回	S61年11月17日	宮崎県	育てよう 豊かな森と木の文化
第11回	S62年9月14日	北海道	植えた夢 つないで育てて森づくり
第12回	S63年9月18日	山形県	育樹で郷土に 力と夢を
第13回	平成元年10月29日	茨城県	とどけ未来に 緑のいぶき
第14回	H2年10月14日	山梨県	育てよう 未来へつなぐ豊かな緑
第15回	H3年10月6日	島根県	世界へはばたけ育樹の輪
第16回	H4年11月1日	高知県	ふるさとは 地球の緑 発信地
第17回	H5年10月31日	三重県	うるおいと やさしさ伝える豊かな緑
第18回	H6年9月25日	石川県	この緑 育む手と手で 豊かな明日
第19回	H7年10月1日	滋賀県	ふるさとに きらめく水と あふれる緑
第20回	H8年10月13日	栃木県	ふるさとの 緑が育む 人・未来
第21回	H9年9月28日	青森県	つたえよう 世界へ未来へ 青い森
第22回	H10年10月4日	鳥取県	汗の育樹にかがやく未来
第23回	H11年10月31日	大阪府	育てよう 街がやわらぐ 緑の樹
第24回	H12年9月17日	福島県	ふるさとの 大地に広がれ 緑の輪
第25回	H13年11月18日	鹿児島県	育てよう 森の木 町の木 みんなの木
第26回	H14年10月6日	佐賀県	未来に根を張れ みんなの緑
第27回	H15年10月26日	愛知県	未来へと 緑のバトン つないでこ
第28回	H16年10月24日	徳島県	広げよう 青い地球に 緑の大地
第29回	H17年10月30日	兵庫県	萌える緑に広がる未来
第30回	H18年10月22日	広島県	緑いっぱい 育てる人の和 世界の輪
第31回	H19年11月4日	熊本県	この地球（ほし）の 未来を潤す みどりの力
第32回	H20年10月26日	愛媛県	育てよう 緑あふれる 日本の未来
第33回	H21年10月4日	長崎県	未来へと 夢をつないで 育てる緑
第34回	H22年10月3日	群馬県	樹の息吹 育ててつなぐ 地球（ほし）の未来
第35回	H23年11月20日	奈良県	古都からの あふれる緑 未来へと
第36回	H24年11月11日	静岡県	木を植えて 育てて活かす 緑の力
第37回	H25年11月17日	埼玉県	育てよう みどりは未来の たからもの
第38回	H26年10月12日	山形県	うけつごう緑の大地 羽ばたこうぼくらの未来へ
第39回	H27年10月11日	岐阜県	手から手へ 豊かな緑で ぼくらの未来
第40回	H28年10月9日	京都府	育樹の輪 ひろげる森と 木の文化
第41回	H29年11月19日	香川県	緑が育てる豊かな暮らし 森が育む確かな未来
第42回	H30年11月18日	東京都	育樹から 木のある暮らし つないでく

回数	年月日	開催地	テーマ
第43回	令和元年12月15日	沖縄県	うけつごう 豊かな緑と みんなの笑顔
第44回	R3年10月10日	北海道	つなごう未来へ この木 この森 この緑
第45回	R4年（予定）	大分県	豊かなおおいた 森林（もり）を育み 木と暮らし
第46回	R5年（予定）	茨城県	（未定）
第47回	R6年（予定）	福井県	（未定）



第30回みどりの感謝祭フォトコンテスト最優秀賞作品

■ 正会員（都道府県緑化推進委員会）

- (公社) 北海道森と緑の会
(公社) 青森県緑化推進委員会
(公社) 岩手県緑化推進委員会
(公社) 宮城県緑化推進委員会
(公社) 秋田県緑化推進委員会
(公財) やまがた森林と緑の推進機構
(公社) 福島県森林・林業・緑化協会
(公社) 茨城県緑化推進機構
(公社) とちぎ環境・みどり推進機構
(公社) 群馬県緑化推進委員会
(公社) 埼玉県緑化推進委員会
(公社) 千葉県緑化推進委員会
(公財) 東京都農林水産振興財団
(公財) かながわトラストみどり財団
(公社) にいがた緑の百年物語緑化推進委員会
(公社) とやま緑化推進機構
(公財) 石川県緑化推進委員会
(公社) 福井県緑化推進委員会
(公財) 山梨県緑化推進機構
(公財) 長野県緑の基金
(公社) 岐阜県緑化推進委員会
(公財) 静岡県グリーンバンク
(公社) 愛知県緑化推進委員会
(公社) 三重県緑化推進協会
(公財) 滋賀県緑化推進会
(公社) 京都モデルフォレスト協会
(公財) 大阪みどりのトラスト協会
(公社) 兵庫県緑化推進協会
(公財) 奈良県緑化推進協会
(公財) 和歌山県緑化推進会
(公社) 鳥取県緑化推進委員会
(公社) 島根県緑化推進委員会
(公社) 岡山県緑化推進協会
(公社) 広島県みどり推進機構
(公財) やまぐち農林振興公社
(公社) 徳島森林づくり推進機構
(公財) かがわ水と緑の財団
(公財) 愛媛の森林基金
(公社) 高知県森と緑の会
(公財) 福岡県水源の森基金
(公財) さが緑の基金
(公社) 長崎県緑化推進協会
(公社) 熊本県緑化推進委員会
(公財) 森林ネットおおいた
(公社) 宮崎県緑化推進機構
(公財) かごしまみどりの基金
(公社) 沖縄県緑化推進委員会

■ 正会員（企業会員）

- (株) 内田洋行
(公財) オイスカ
王子ホールディングス（株）
(公社) ガールスカウト日本連盟
(株) 隅研吾建築都市設計事務所
(公社) ゴルフ緑化促進会
サントリーホールディングス（株）
(公財) 森林文化協会
住友林業（株）
全国森林組合連合会
(一社) 全国森林レクリエーション協会
全国水源林造林協議会連合会
(一社) 全国治水砂防協会
全国農業協同組合中央会
(一社) 全国木材組合連合会
(一社) 全国林業改良普及協会
(一社) 全日本木材市場連盟
(公社) 大日本山林会
ナイス（株）
(公社) 日本観光振興協会
(一社) 日本公園緑地協会
日本集成材工業協同組合
(公財) 日本住宅・木材技術センター
日本植生（株）
(一社) 日本森林技術協会
(一財) 日本森林林業振興会
日本製紙連合会
(一社) 日本治山治水協会
(公財) 日本鳥類保護連盟
(一社) 日本フードサービス協会
(一財) 日本緑化センター
(一社) 日本林業協会
(一社) 日本林業土木連合協会
(一社) 林業機械化協会
(一財) 林業経済研究所

■ 賛助会員

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| SMBC 日興証券（株） | (一社) 日本植木協会 |
| 岡三証券（株） | (公財) 日本さくらの会 |
| (特非) 環境修復保全機構 | (株) 日本政策金融公庫 |
| 佐藤木材工業（株） | 日本造林協会 |
| (株) CN インターボイス | (一財) 日本木材総合情報センター |
| (株) JTB | (公財) 日本野鳥の会 |
| (株) シエルター | 日本林道協会 |
| (株) 新広社 | 農林中央金庫 |
| (株) 信興テクノミスト | 野村證券（株） |
| 神社本庁 | 阪和興業（株） |
| (国研) 森林研究・整備機構 森林整備センター | 富士建設工業（株） |
| 全国国有林造林生産業連絡協議会 | (公財) ポーイスカウト日本連盟 |
| 全国山林種苗協同組合連合会 | みずほ証券（株） |
| 全国森林整備協会 | (株) みずほ銀行 町村会館出張所 |
| (一社) 全国森林土木建設業協会 | 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券(株) |
| 全国林業研究グループ連絡協議会 | (一社) 緑の循環認証会議 |
| 全国労働者共済生活協同組合連合会 | 林業・木材製造業労働災害防止協会 |
| ダイドードリンコ（株） | (一社) 林業薬剤協会 |
| 大和証券（株） 本店 | (一社) 林道安全協会 |
| 電気事業連合会 | (株) ローソン |
| 電源開発（株） | (株) 和漢薬研究所 |
| 天理教 | |

公益社団法人
国土緑化推進機構



〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館（B棟5階）
TEL 03-3262-8451（代表） FAX 03-3264-3974
【ホームページ】 <https://www.green.or.jp/> 【メール】 info@green.or.jp